

# 中央本部は眞実を明らかにせよ！

オ24回全国青年部長会議以降、昨年12月になつてにわかに頭著となつてきた千葉地本排除組織破壊攻撃は、この間のわれわれの「鐵壁」の防衛体制によつて未然に封殺・粉砕された。われわれはこの間、動労内一組織運営ルール無視の実態を明らかにし、階級的組合民主主義確立の闘いを推し進めてきた。

# 動労千葉

79.2.2  
No. 23

国鉄動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)三五八九(公衆)0573-227107



## —指令もないまなに勝手な行動—

### 青年部が秘密裡に集結！

情勢の切迫化してきた1月30日以降の行動の中で彼等の規約・規則や組織運営ルール無視の実態が、一層鮮明に事実によつて暴露されつつある。

千葉地本に寄せられる匿名での、あるいは名前を名のつての、多くの労働組合員からの情報をもとに、われわれが調査したところによれば、1月30日、高崎地本・田村某名で予約した水上・ホテル・松の井しに約30名が集結したのを皮切りに1月31日には約330名が集結し、終日“会議”を行ひ、290名近くがそのまま宿泊、1月31日、水上発10時56分、上野着13時9分の特急とき8号の60S70名を先頭に、3本の列車で東京への移動を開始した。

これとは別に、1月31日段階に至り、東京の田端機関区・品川機関区へ、労働を召集する200S300名の集結が行われた形跡もある。

「指令を出したのは誰か？  
本部・林委員長も知りない！」

さうに驚くベキニと、この“動労”的行動について、動労からは一方の指令・指示も出されていないのだ！

千葉地本から中央本部・林委員長への問い合わせに対しても「動労からは指令を出していない。そんなことは指令を出していない。そんなこと

があるはずがない」という返事である。また、確かに2月1日14時現在関東地評内各地方本部へも、一時の電話連絡も指令・指示も届いていない。しかし、全国の各地方本部へも届いていない。つまり、本部からも関東地評からも指令のないまま集団で“動労組合員”が“勝手”に動いているのだ！

われわれはこの“集団”を動労組合員と認めるわけにはゆかない。この“集団”への指令は、いたゞきから出て、誰がコントロールしているのか。われわれはこれを明確に「革マル集団」と認定する。

一方で千葉地本の中心的活動家80余名を“指令”をもつて「前泊」で中央本部へ集めておき、他方で秘密裡に多数の得体の知れない者を集結させると、やはり方は一体何だ？これが千葉地本破壊策動でなくて一体何だと吉うのか？われわれは満腔の怒りをもって警告する！

本部は事態の真相を明らかにせよ！